

2022年の富津市の主なできごと

No	月	項目 / 内容
1	3	<p>《富津市防災ハザードマップを作成》</p> <p>風水害や土砂災害などの自然災害時における市内の災害リスクや指定緊急避難場所などを地図で示した、富津市防災ハザードマップを作成</p>
2	4	<p>《関尻郵便局・金谷郵便局での郵便局包括事務委託事業の開始》</p> <p>峰上出張所及び関豊・金谷連絡所の廃止に伴う代替サービスとして、地方公共団体事務の郵便局への包括委託による各種証明書の交付、粗大ごみ処理券の販売及び書類の預かり業務を開始</p>
3	6	<p>《富津市みらい構想を策定》</p> <p>市が目指す10年後の将来像「誇りと愛着を持てるまち ふつつ」の実現に向け、今後の富津市の総合的かつ計画的なまちづくりの指針となる「富津市みらい構想」を策定</p>
4	7	<p>《移住・定住施策の推進》</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ステイふつつ移住促進事業を開始 富津市への移住希望者のさらなる増加を図るため、移住コンシェルジュによる移住相談・市内案内や宿泊費補助を開始 ●空家バンク登録支援・利用者支援補助を開始 空き家の利活用による移住促進を図るため、家財整理費用など空家バンク登録のための費用補助を開始
5	9	<p>《鋸山日本遺産「候補地域」活用推進協議会事業の実施》</p> <p>鋸山日本遺産「候補地域」活用推進協議会事業は、3か年事業の2年目を迎え、鋸山シンボルマークの決定、有償ガイド育成事業、測量事業などとともに、洋上から房州石建造物などを見学する「鋸山石切の歴史を辿る特別クルーズ」を実施</p>
6	9	<p>《市道海岸線海岸橋の開通》</p> <p>岩瀬にある海岸橋の架け替え工事が終了し、9月26日に開通 地域に愛着・親しみを持ち、地域とともに逞しく成長してほしいとの願いを込め、大貫小学校児童が書いた橋銘板を設置</p>
7	12	<p>《かずさ4市共同「きみさらず聖苑」の供用開始》</p> <p>木更津市、君津市、富津市及び袖ヶ浦市で共同建設した木更津市新火葬場「きみさらず聖苑」が12月1日に供用開始 これまで29年10か月に渡り稼働してきた富津聖苑は11月30日をもって業務を終了</p>

2022年の富津市の主なできごと

No	月	項目 / 内容
8	12	<p>《峰上地区交通空白地有償運送事業の実証運行開始》</p> <p>峰上地区の住民によって設立された「NPO法人峰上交通」が交通空白地有償運送事業の実証運行を開始</p>
9		<p>《富津市市制施行50周年記念事業》</p> <p>令和3年9月1日に市制施行50周年を迎え、昨年につき、記念事業を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ●市内小学生が描いた絵をラッピングした生涯学習バスの運行を開始 ●大河ドラマ「鎌倉殿の13人」スペシャルトークin富津を開催 ●ふつつ学びの門「千葉交響楽団バレンタインコンサート」の開催 ●3年ぶりに第7回富津市民花火大会（富津市市制施行50周年記念）の開催
10		<p>《コロナに負けるな！新型コロナウイルス感染症対策～R4～》</p> <p>新型コロナウイルス感染症が長期化し、その影響を受ける市民や各施設などに対する市独自の各種支援策を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ●追加接種及びオミクロン株対応ワクチンの新型コロナワクチン接種の実施 ●市内全小中学校へ冷風機、保健衛生用品、乾熱滅菌器及びデジタル身長体重計等を整備し、学校教育活動を支援 ●富津市役所本庁舎敷地内にある旧レストラン棟を職員の分散勤務時や市民へのテレワークスペースとして開放 ●旅行・観光需要の早期回復を目的とした、富津市周遊観光バスツアーを実施する事業者に対し補助金の交付 ●コロナ禍における地域活動を支援するため、地区集会施設の空調設備を整備するための補助を実施 ●新型コロナワクチン4回目接種を対象に、集団接種会場までの移動手段の確保が困難な高齢者等に対し、タクシー利用券を追加交付 ●安全・安心な遊び場や体力づくりの場を提供するため、保育所や子ども遊び場の遊具の修繕及び交換を行い、感染症対策に伴う保育所設備の修繕を実施 ●私立保育園等における感染症対策を強化し、保育及び幼児教育を継続的に実施していくための感染症対応物品の整備や換気機能付エアコンを設置するための支援を実施

2022年の富津市の主なできごと

No	月	項 目 / 内 容
11		<p> 《原油価格・物価高騰対策》 原油価格・物価高騰により大きな影響を受ける市民や事業者に対し、市独自の給付金等を支給 </p> <ul style="list-style-type: none"> ●事業の運営に支障が生じている事業者の事業継続を支援 <ul style="list-style-type: none"> ・『公共交通事業者緊急支援給付金』を支給 ・『農業者緊急支援給付金』を支給 ・『漁業者等緊急支援給付金』を支給 ・事業用自動車を所有または使用する事業者に対し、『中小企業者等緊急支援給付金』を支給 ●未就学児がいる家庭の家計を支援するため、『未就学児家庭支援給付金』を支給 ●子育て世帯を支援するため、小中学校給食費の2学期分（9月から12月分）の無償化 ●市民等の消費を下支えするとともに、市内での消費喚起策を実施するため『プレミアム付商品券』を販売 ●主に年金で生活している75歳以上の高齢者を支援するため、商品券を支給 ●地域活動を支援するため、『自治会支援給付金』を支給 ●介護、障がい、保育等の施設の運営事業者に対し、『福祉施設等支援給付金』を支給 ●保護者の負担を増加させることなく、栄養バランス等を維持した給食を提供できるよう、小中学校及び公立保育所の給食材料費を増額するとともに、私立保育園・認定こども園・幼稚園に対し給付金を支給